關西大學新聞

毎月二日・十二日・二十日発行

本紙定價　一部金五錢　一行十五字詰　十五錢

廣告料　一行十五字詰　十五錢

大阪市住吉区帝塚山西二丁目八〇
編輯兼印刷人　青木　實
電話　吹田一二三番
振替大阪一二八七五

大阪市北区梅田新聞部
大阪府吹田村字野筋七丁目八〇
發行所
關西大學千里山學友會新聞部
電話　吹田一二三番
振替大阪一二八七五

純粹法論の體系と其構成

ハンス・ケルゼン教授の新著「純粹法學」

來島志朗

法理論體系における方法論的純粹性は大綱を規機とする法學界の一波瀾であり、法律學的思惟への反省と同時に其轉換を意味すること勿論であるが、此等の反省と轉換は一方に理論的形象の混亂と法律學的認識の危機を伴なふものである。

危機に出で危機に生くる若き新進學徒は集ひ、今や純粹法學の牙城は粉碎としてナチス法學・衝し、純粹法學は茲にナチス法學と共に其發展と興開への再吟味を要求されつゝあり、學界注視の的とはなつた、次に紹介せんとするケルゼンの新著「純粹法」は此等の意味において重要なる意義を有すると共に目下の注目に値いするものがある。

一

民主々義的自由主義乃至は社會的、自由的民主々義はファッシストに依つて宣明され、資本主義的國家主義或は國民的資本主義はボルシェヴイズムに對抗する思想的勝利である、新ドイツ國家學乃至は法學に對して純粹學の立場（六頁—七頁）ケルゼンは序文において本書の理論的構構のイデイオロギー的側面を斯く解釋するのである

本書は先づ第一に法及自然として法の純粹性が檢討される。純粹法論は規定法の理論であり、窮極法は勿論特殊的法學である。それは一般的法學であり、國際的法律學の下における解釋でなく、それは法律學であり、法政策でもない、かくて心理的、政治的、道徳的或は自然科學的要素から法律學を解放するに因つて第十九、廿世紀法律學論に一大波瀾を起起した純粹法學は、跳躍過程の理論構成の域を脱却して統一的構構へと進展した、法律理論史云ふ如き說は實際根本的に發當するだらうか、寧ろ熱が無い、原因は吾々にあるのではなかろうかと思ふ、それには何よりも先づ破壞的な學生が一つとなつて進むべきで、その具體策にして學友會を强化し學生家風は學友會によつて是正されねばならぬと思ふ、從來より僕が最も遺憾に思つてゐる事は運動部の皆無で、僕等の學生時代はテニスにせよ、水泳にせよ、自由に一般的に學校設備を利用してカレッヂライフの眞髓を享樂したものだ、今日は一般的に學生時代はテニスのさ現在すべての運動が一般的に專門的になり切つて部員以外は全く使用が許されぬ有樣で自然一般學生が潤を求めて一時的な挿繪に關する認識を持たされたり、發明著作家、發明家ならざる吾々が藝術的思想的な問題に對して非藝術的現實的把握に關心を持つ樣になつた。

發明著作の基本觀念に就て

春原源太郎

本文は主として澤江亮一郎先生御指導の下に獨法研究會をやつた時のフイリップ・アルフエルド氏著作權及發明權法（一九二九）の概要紹介である。こゝにケルゼンが二十數年來不撓の學的精進に因つて獲得した純粹法學のイデイオロギー的側面を見ることが出來る。

三

國家と國際法において、國際過程の國際法秩序を根本規範論の下に更に國際法秩序の概念的構成の現段階を指示した。國際法の位理論は彼に依つては、個の規範論系の一元的構成乃至は二元的構成下の批判と國家法秩序の優位性の破壞に依つて展開されるのである。從

二

次に「法と道德」更に「法及法規の觀念」に就て、自然法學と法實證主義を取扱ひ、次に法の規範としての當爲を檢討し、法律學における二元論は、更に法秩序と法の段階となり、次には純獨自の法律學論が展開さるゝのであるがこの點に就ては植田教授の論文「法律學論理學」において詳細なる批判的研究が遂げられてゐる（國家學會雜誌第四九卷一・二號參照）

公、私法を中心とせる法的分類の方法と共に法と國家の價値的二元主義を通じ法及國家の二元主義秩序並びに法的論理の問題として國家觀、法律學としての國家學のイデイオロギー的機能は彼の法秩序並びに法的論理の問題として國家學を檢討するに因つて兩者の同一性が指摘される、彼が本書に傍觀して「法學的問題における人門」とせる意義も又この點に存するのである。こゝにケルゼンが二十數年來不撓の學的精進に因つて獲得したその主張は結局において國際法學體系として國家を發見し純粹法學は世界法的平面に發揮せらるゝのである。

◇……◇

白馬嘶る怒濤の下にナチスの國を追れた愛離の學徒ケルゼンは配所の月の下に本書の筆を執つた。嘶輝くレマンの湖面は來るべき彼に何を與ふるであらうか？（一九三四年刊）

千里山の一偉彩

氣焔の焔のほのうの色！

安藤教授

きらんと整へられた機械の窓から明朗な五月の陽光が一面に流れて人も机も椅子も柔かい緑色ですつかり愛はれてゐる、僕の窓を通して千里山のなだらかな丘陵がすぐ目の前を走り、モダン味豊かな屋根々々が新緑の中に點綴して快よい光を浴びてゐる、初夏の香がする溶け入るやうな靜けさである……煙草の煙がなめらかな弧を畫く中に教授が例の鋭い御聲と特有のゼスチュアーたつぷり……

×・×・×

——學校も非常によくなつた

僕の就職當時と較べて著しい進歩だ、併し實際的にまだ〳〵改良すべき點が多くあるやうだ、これは單に學生にのみ責が歸せられるべきものでなく、少しは形式を考へて金縁的に更に便宜を與ふべきでなからうか、學生に熱が無いから即に當局はこれに對し援助する必要は無いとか云ふ如き說は實際根本的に發當するだらうか、寧ろ熱が無い、原因は吾々にあるのではなかろうかと思ふ、それには何よりも先づ破壞的な學生が一つとなつて進むべきで、その具體策にして學友會を强化し學生家風は學友會によつて是正されねばならぬと思ふ、從來より僕が最も遺憾に思つてゐる事は運動部の皆無で、僕等の學生時代はテニスにせよ、水泳にせよ、自由に一般的に學校設備を利用してカレッヂライフの眞髓を享樂したものだ、今日は一般的に專門的になり切つて部員以外は全く使用が許されぬ有樣で自然一般學生が潤を求めて一時的な挿繪に關する認識を持たされたり、發明著作家、發明家ならざる吾々が藝術的思想的な問題に對して非藝術的現實的把握に關心を持つ樣になつた。

一言一句落付いた熱があるお言葉が次から次へとあふれ出て何時の間にか教授のお顔には眞劍の色が漲つて赤く高潮してゐる、更に——就職も牢に良好の途をたどつてゐる就職に際して最も大切なことは腹をしつかり決めて置くことだ、これは別に僕の藝術落を意味するのでない、またあまりにも人纏りのよい明朗な青年も實用的の道が少ない點がある、特に雙方面に陷つた、鍛錬青年は何人かの擡頭が生じて驚目らしい、教授はすでに團大に語られることは時世の一般的現象で何とも致し方がない、またこしらへて置くべきである。

八年、三年則より學生主事が設置され直ちに就任せられてより就職方面に著しい飛躍を見た、將來更に期待せられると共に教授の御苦勞に對し深く感謝したいければならぬ。

×・×・×

先生の御趣味をお伺ねすると——僕はどうも勝負事は嫌ひでもないが別に負けたところで腹も立たぬ。それよりか絵画的な自然に接し、心からその神髓さを味ふことだ、それには何と云つても植木いじりが一番よい、この低俗な快楽を求め歩く結果に終るのである、情操を豊にして家庭的な夢郷に浸たらしむべきである。

一言句落付いた熱があるお言葉が次から次へとあふれ出て何時の間にか教授のお顔には眞劍の色が漲つて赤く高潮してゐる、更に——就職も牢に良好の途をたどつてゐる就職に際して最も大切なことは腹をしつかり決めて置くことだ、これは別に僕の藝術落を意味するのでない、またあまりにも人纏りのよい明朗な青年も實用的の道が少ない點がある、特に雙方面に陷つた、鍛錬青年は何人かの擡頭が生じて驚目らしい、教授はすでに團大に語られることは時世の一般的現象で何とも致し方がない、またこしらへて置くべきである。

また教授が學生主事たる任に當られて居られる團体上者學生八年、三年則より學生主事が設置され直ちに就任せられてより就職方面に著しい飛躍を見た、將來更に期待せられると共に教授の御苦勞に對し深く感謝したいければならぬ。

×・×・×

先生の御趣味をお伺ねすると——僕はどうも勝負事は嫌ひでもないが別に負けたところで腹も立たぬ。それよりか絵画的な自然に接し、心からその神髓さを味ふことだ、それには何と云つても植木いじりが一番よい、この低俗な快楽を求め歩く結果に終るのである、情操を豊にして家庭的な夢郷に浸たらしむべきである。

一言一

宙に迷ふ新制度

助手制度確立して人選難

漸く特選給費制で待機

當局苦肉の一策

昭和九年四月發令を見た助手制度は關大學園に一大エポックを劃するものであり、またその研究費が東大に次ぎ、他の官公私大を壓倒的に非常なひびを以て迎へられ關大關係者が期待されて居つたが、その後何らの具體的實現に至らずその成行に注目せられて居つたところ、この程確聞するところによれば助手制度の學則の實施は現在草稿に失する憾あり、目外部には相當候補者があるが學内に適當な人無くその他種々の困難を豫想した關係上その實際的な實現を見合した形であつた。而して優秀學生等龍門の他の方法として更に大學院を充實して特選給費制を採用し研究費を新設し補助金を給付して優秀學生の大學院入學を容易にし以て將來驛目するに足る教授候補者に育むる筈である。

それに就き五木事務理事は語る

目鷹の目の形である

助手制度の學則は既に決定せられてゐるが今の所適當な人物が無く賜つてゐる如く例外的に求むれば相當あるのであるが矢張此の制度は比較的に少く官公立大學に於ても一年間の年期の關係上その人に對し吉痛な場に置かれて居らるらしい、それより寧ろ大學院を充實して特選給費制を採り優秀教授の養成に更に努力するつもりだ、今後綿密熟して教授學生間に眼に望望せられるなら理事會の方も此制度の具體的な運びにすることは勿論である

圖書館の充實を期す

成果期待さる

講堂館は現在内容未だ完たからず講堂館の設備も不十分であることは疑問及び一般學生の從來からの叫びであり此點當局も留意して、圖書館充實に努力すべく今後金々講堂を購入し來春發科本講義嚴成後は現在教室に使用されてゐる講堂等設備の改善等を行ひ全國有數の大學圖書館なることを期してゐる

新制度の展開

特待生の實施

躍進關大の一大光明

本紙既報既報の玉木理學部の"今年も大學祭費は不可能云々"の記事は大學祭費は不可能云々の記事は大學祭費は不可能云々の記事は大學祭費は不可能云々

空・陸・水・文一堂に協同和衷の華莚

學友會大懇親會

美津濃で盛大に催さる

最近當學友會は名實共に輝燦たる發展を遂げ、各部のレベルはカレッヂ界最高水準に昇騰し、陸上競技部においては世界的選手を送つて一方の覇王となつた、又幾多富局も總營の基礎たる財政的態勢を確赤字より脱出して、校舎の新築等形式的九震と共に所謂實質的にも法律、經濟兩部の分離發展の斷行、多數の名講師招聘等施設全に面目一新更新の氣運にあつてゐるこの全學を挙げて好調の波に乗つた絶好のチャンスを逸せず、學友會々長に保學長を初め各部々長、學生主事、學生監、教官を招待し學友會所屬の廿四部並に學友會外の法律學會、航空研究會等七研究、修養團體参加して交歓懇親會を催ぎ、各部の相互理解と親睦を圖つて益々協調、團結の歩度を進捗せしめ、より一層の活躍發展を希求して来たカレッヂ界に前例を見ない大懇親會を去る六日美津濃七階宴會場において開催したのであるが、當日學長の出席を聽へなかつたのは遺憾であつたが、小泉教授を初め多數出席せられて盛大に開かれ、司會者森學友會委員長開會の挨拶を述べ、ついで各部々長を代表して小泉教授が挨拶をなした。

今回學友會各部が相寄り一堂に會して懇親會を開催されましたことは眞に喜ばしいことであります。各部が調和融合するには先づ各部が相互に他の部を理解して安協點を見出す武士的の精神がなくてはならない、安協の根本的要素は各部の勇氣と温情とであつて、各部の瑣細な落度を殊、誇大して世間に發表したり、政治化するは感心しないことである、宜しく各部は寛容と勇氣とを持たねばならぬと誠意の籠つた御挨拶を受け協調指針を與へられた、次に向先生立つて運動家は絶對に酒を飲んではいけない、アルコール中毒を受けると目が弱り、球等がよく見なくなる、それで米國の職業野球他目此會に出て、人につき合が出來なくては心細いと常識的内容に富んだ、一場の社會教育論を吐かれて學友會諸賢の辭をのべ、蘭鶯の指手喝采を博せられた、それから各部主將の挨拶あつて宴會に移り、自己紹介、有志の餘興等あつて九時過ぎ盛會裡に閉じ、最後の宣頂を期す。

この三つのシステイムがあり、各校ともこの中の一つを採り、又は中間を採り、時には何れにも偏ることなく年中その依るべきシステイムを變更して、即ち一定の型固なるシステイムを持たない學校も多い。それで米國の職業野球球團などは酒を飲まない、今後は最非共濫君態は酒なしで會合をすること、次に運動家をもつと庇つてやらなければならぬ、徒らに少數、運動家が嫌性になるのは國家經營上からいふても體が丈夫でなければならぬそれには運動家がその機運を作る先導者とならねばならぬ、そして普樂、芝居、圍碁、將棋等何んでも趣味は一通りやつておかねば出來なくては心細いと常識的内容に富んだ、一場の社會教育論を吐かれて學友會諸賢の辭をのべ、蘭鶯の指手喝采を博せられた、それから各部主將の挨拶あつて宴會に移り、自己紹介、有志の餘興等あつて九時過ぎ盛會裡に閉じ、最後の宣頂を期す。

この三つのシステイムがあり、各校ともこの中の一つを採り、又は中間を採り、時には何れにも偏ることなく年中その依るべきシステイムを變更して、即ち一定の型固なるシステイムを持たない學校も

黒部行を終へて

吉田孝雄

四月二十二日大阪出発、また五月一日發行の朝日スポーツに依り御承知の事とは思ふが、何故斯くまでニュース・バリューがあつたのか？先づそれに至る前提に、山岳家としての登行價値は何に依つて決せられるものか！を一考したい。他にスポーツにおいては、その全部が殆ど、明らかな數字において、例へそのスポーツに無關心な人においても、明白に勝敗を感じ得る事が出來るのである。

勝敗は、例外それの者には勿論のこと、不幸、吾々の登山界における山岳人と言へども、その勝敗に特異なる興味と努力を費さねば、如何しても抑えるとは出來ないところである。この點が特に學校山岳部をして、學内的に、やゝもすれば忘れられて來たところの主要因ではなかろうかと思ふ。吾々が白馬岳に登つたことと、劍岳に登つたこととの、二者において、價値判断を下すとは、諸兄には、困難なることでもあり、亦無理もないことである。

山岳人として、その價値を高める主要素は、即ちより困難なるところにより多く成功することである、從つて危險の度數が増加する一方であるこれが現在における方程式だ。

この困難なるものを登りに、海外遠征に將た亦吾々の採つてゐるところの雪中登攀を主力として、屋根越し澤越し最後の登頂を期す。

この三つのシステイムがあり、各校ともこの中の一つを採り、又は中間を採り、時には何れにも偏ることなく年中その依るべきシステイムを變更して、即ち一定の型固なるシステイムを持たない學校も

ある、そして各校がその自校の有してるシステイムを最上のものと世に認り、他をけなして居るそしてそのけなされて居る大部に立つものは常に吾が千里山岳部であつた如何して？吾々には世に認るべき何んらの歴史もなくうらぶれた下積みの數年を過し三、四年の間にはオール山岳界の第一線に立て死を賭して今日あることを確保するに至り、遂に本シーズンに至りてナンバーワンの名聲を獲得するに成功したのだ、吾々の努力は遂に完成した、だから吾々のけなされたとは、即ち一種の誇りかけなされることはとりもなほさず關心を持たれてることである、けなされることは、吾々はけなされながらも默々として死を賭して今日あることを思ふべきことだ。

鹿島谷澤小屋――見るには二階――此小屋で二週間泊る

ある、そして各校がその自校の有してるシステイムを最上のものと世に認り、他をけなして居るそしてそのけなされて居る大部に立つものは常に吾が千里山岳部であつた如何して？吾々には世に認るべき何んらの歴史もなくうらぶれた下積みの數年を過し三、四年の間にはオール山岳界の第一線に立て死を賭して今日あることを確保するに至り、遂に本シーズンに至りてナンバーワンの名聲を獲得するに成功したのだ、吾々の努力は遂に完成した、だから吾々のけなされたとは、即ち一種の誇りかけなされることはとりもなほさず關心を持たれてることである、けなされることは、吾々はけなされながらも默々として死を賭して今日あることを

夏はスポーツ醫學から

法學士　江里口春志

「醫は仁術」と云ふ何にも病人を憐むばかりが人の道でない。研究室の一室に閉ぢこもつて蛙の畢丸と睨めつこしたりモルモットを何百匹殺したりするのも為だ味氣ないと云ふので若くして明朗なる醫者が研究の對象をスポーツマンに求めた

拳闘選手

常に發達し、短距離走者はペチャ尻が多く、ランニングの初める前と走つた後との脈搏呼吸、血壓の差異如何スポーツマンの心臓は普通と、どう違ふかと云つた樣な生理的、病的な研究から初まつたが、最近では統計表を作る爲の練習分量女子選手の爲の月經調査迄行はれ

の研究は異

を擁するための強壮スポーツ人に取

寒の問題が研究されて來て居る

スポーツ醫學の發達は驚てオリムピックの覇者となるであらう

イヨ〳〵初夏になつた。生きとし生けるもののおしなべて待望する初夏に。秋が去つて冬が來ると「長い冬」からこしとて春の待つことに依つて冬の厳しい寒さを忘れ樣と力めるのが人間の良さであらう

冬眠に泣いた動人の「君は來らずまた春や來る」と云ふ感言の中にも春への憧憬だけは肯定せられる。

初夏はスポーツから初夏はスポーツ醫學から出でる儘を前後の整へも無く書いて見ようと思ふ。人體の生活現象はこれを解と動

スポーツ

は之を適度に行へば健康を增進し作業力を高めるが度を失ひる疲勞を招き健康を害ひ遂には勞作に堪へざるに至る鍛練の知きは適當に行ふ時は體

との兩面から觀察する事が出來る筋肉勞作を伴はぬ生活現象の觀察は醫学であり、筋肉勞作を伴へるものは動の觀察である。臨床醫學の眼の嶽は主に醫の觀察であつて患者の安靜狀態を主眼として研究せられて來た。反、體育運動や勞働の醫學の觀點の常に動であつて筋肉勞作は如何なる身體現象の伴ふや、個人の勞作力と身體との關係や、如何等がスポーツ醫學の主體である。

力と共に其の技術を增進するが、餘りに過激な鍛練は却つて能率が伸びぬのみならず、疲勞恢復に陥り遂には身體の障碍を來して「スポーツ」を愛好するの止むなきに至るなもの、力技に強いもの各々得意があつて必ずしも兩者を兼ね得ないのは個人の體質によつて適不適が定められるからである。

運動選手の選擇能力の果に優れてゐるのは智識に於ける醫學者と同樣天的に一定の鍛錬鍛練を積んだ結果であるといへ既にその素質なるとも同樣運動本能においてもその力の働いた者には運動を愛觀しその本能の強烈な者には、遂當な制限を與へる。運動に興味多い場合には珍味生活を飽食し易い反面に動もすれば度を超して過度修練に陥る虞があるから、特に合理的な制限を要するのである。又運動選

心するのは、自然の傾向である。美術や藝術や學問の天才及び優者が、夫々の道に專念繼續するのと、選ぶところがない、さて人間の生命を永遠に保存するに缺くべからざる飲食や生殖の本能と雖も、これを本能の赴くまゝに放任して置くと、必ずや生殖の本能と雖も

は、多くの場合却つて生命に有害となると同樣運動本能においてもその力の働いた者には運動を愛觀しその本能の強烈な者には、遂當な制限を與へる。運動に興味多い場合には珍味生活を飽食し易い反面に動もすれば度を超して過度修練に陥る虞があるから、特に合理的な制限を要するのである。又運動選

すわけである。この熱心とこの技能とは特に制限を敢けて選手たることを妨げない限り、又鍛接なるものが存在してゐる以上自然的に

ある。それで運動選手が運動に專

心するのは、自然の傾向である。美術や藝術や學問の天才及び優者が、夫々の道に專念繼續するのと、選ぶところがない、さて人間の生命を永遠に保存するに缺くべからざる飲食や生殖の本能と雖も、これを本能の赴くまゝに放任して置くと、必ずや生殖の本能と雖も

だ結果であるといへ既にその素質なるとも同樣運動本能においてもその力の働いた者には運動を愛觀しその本能の強烈な者には、遂當な制限を與へる。運動に興味多い場合には珍味生活を飽食し易い反面に動もすれば度を超して過度修練に陥る虞があるから、特に合理的な制限を要するのである。又運動選

が先天的に優れてゐるものであつて運動の優者は智力の天才や詩人と同樣作り得る者でなく天成のものである。それで運動選手の選擇能力の果に優れてゐるのは智識に於ける醫學者と同樣天的に一定の鍛錬鍛練を積んだ結果であるといへ既にその素質なるとも同樣運動本能においてもその力の働いた者には運動を愛觀しその本能の強烈な者には、遂當な制限を與へる。運動に興味多い場合には珍味生活を飽食し易い反面に動もすれば度を超して過度修練に陥る虞があるから、特に合理的な制限を要するのである。又運動選

運動衛生

ツマスポー

ン機神の重要な部分であることに留意して身體を練鍛し能力を高めうつかめなければならぬ。しかし運動選手となる位の體力を有して居る者は常人より遙かに優れた體質（體力）を天より享けてゐるのであるから彼等を常人と同程度に考へて常人と同樣の制限を設け、又つて彼等にも過度であるからと云ふことの誤つてゐることは勿論であるが、彼等を飽き超人的に考へるのは危い。況や選手は自己の目的の達成のため度々變態的の努力とを强行して過度修練に陥る虞があるから、特に合理的な制限を要するのである。

以上述べ

たところ

によつて殺表した。全國師範學校運動選手二千六百十六名の卒業後、五箇年間における死亡率は、非選手一萬二千三百八十八名の死亡率に比して、高率を示して居り、しかも選手の結核死亡率の低高さが如實に思ひを致せば將來運動生理衛生に關して、一層注意すべきことを思はしめるのである。

（イ）過度修練を避けて常に注意して疲勞の回復に努め、飲食に關する營養の保持に努めること

（ロ）強い運動は十分ウオーミングアップの後に行ひ、運動後は急に休息することなく適當な整理運動を行ふこと

（ハ）選手となつて相當猛練習をなすことを後期する場合には、豫め醫師の健康診斷を受け、その後と雖も時々醫師の診斷を受け、又は自身體の健康狀態に深い運動生活から、今に安易的な生活に移ることは慶ふ身體調節管理の機能に變調を來さしめ延いて種々な疾病の發する機會を作ることゝなるから、生活の急變を起さぬやう留意すること

（ハ）選手となつて相當猛練習をなすことを後期する場合には、豫め醫師の健康診斷を受け、その後と雖も時々醫師の診斷を受け、又は自身體の健康狀態に深い運動生活から、今に安易的な生活に移ることは慶ふ身體調節管理の機能に變調を來さしめ延いて種々な疾病の發する機會を作ることゝなるから、生活の急變を起さぬやう留意すること

（ニ）身體に違和の感あり、又疾病に罹つた時は適當な指導者の忠言を求め必要に應じ醫師の診察を求め適切な處置を講じ所謂無理をしないやうにすること

スポーツ醫學は次から次と述べ度いと思ふ、又航空醫學等に就ても次號に書いて見る心算である

混戰を豫想せられる

全日本學生陸上競技大會

本學制覇には絶好の機か

愈々春のシーズンのトップを承る第八回日本學生陸上競技選手權大會は來る五月廿五、六の兩日甲子園阪神運動場において華々しく開催されることになつた。參加校百に近く觀衆は陸上のスポーツ日本に相應しい盛況振りを感歎することであらう

覇權

を狙ふ加盟校の主なるものを擧げれば、早大文理大、京大の優勝候補をはじめ本學、中大、日大等であるが實力殆ど伯仲してゐて新有の戦戦を豫想せられてゐる。早大は永い傳統と華やかなる歴史を有する陸上競技界切つての大御所である。慶高跳の西田、スプリントの高野等を送つて大打撃を與ふ非常な脅威を感じてゐる。早大と何時も覇を爭ふ文理大は昨年早大不參加に乘じて優勝の夢を貪ることが出來たが今春は執行の病氣缺場等あつて實力の減退を傳へられてゐて制覇には死力を盡さねばならない

今春

は有力選手を送つた京大は慶應田がトラックにフイールドに猛闘を試み一人で英大なる得點を稼ぎ一番所成に覇權を目指してゐる。本學もトラックでは谷口、川手の兩スプリント好調であるし

中距

離の藤枝も完全に復活しかなり得點するであらうしかしフイールドでは槍の長尾慶應跳の福田だけではトラックに比して非常に寂しく戸上の病氣缺場は惜しまれてゐる、けれども覇權には それほど遜くはないから選手の頑張り一つで金的を射落すことも決して難事ではあるまい、

早慶

は42―15の大差で敗れてゐるところから見ると、陸の王者も凋落の色濃きものがある。しかし吉野既に有する同校のことと底力を實感なく發揮すれば得點は優勝校に肉迫するであらう。これ等の其校に次くものには、高跳の鶴岡、鐵槌の阿部を擁する明大八百、千五百の一人者南地を中心とする立教等があるが覇權には遠いものがある。

學友

會委員並に學級委員が去る十七日午後第一時廿分より威德館において昭和十年度千里山學友會委員及び學級委員の辭令交付並に學友會新入部員の宣誓式が擧行せられたその後で學長の訓辭があつた

昭和十年度

學友會委員辭令交付並に新入部員宣誓式

去る十七日正午威德館で

衆望を擔はれて委員になられたのは獨り委員自身の名譽であるばかりでなく、大學としても校務を執行する上に多大の利便を照するのである、常に愛學の後には、之に相應する責務が存するのであつて各委員は既に十分覚悟せられてゐることゝ思ひますがこの責任を全うせられる上には誠心誠意以て事に當り、常に學校全體の利害得失を念頭において着實に事を處理し、惡健に是非善惡を判斷して行く用意のある事を望むのである

寅に

學風が緊張するか否かは委員の指導如何により、又學風が弛緩するや否やは委員の言行如何によるのであつて切に委員の自重を希望するのである先輩入學式の際にも言明したのであるが本學の風紀の緊張と相俟つて社會的信用を一層增進し優良なる學風を樹立することを只前からの念願としてゐるが特に委員の協力を二の際例望するのである

學風

を立てる第一歩として禮儀を實行せられるの望む然しその禮儀は即ち明治維新後主として秩序維持の意味に解せられてゐたが之とは勝か趣意を異にして今日社會的に承認せられてゐる樣に人格を尊重する手段を指してゐるのである「禮は己を出でて己に歸る」ものであるから自己の人格尊重を要求する前に己が禮を十分盡してゐるか否かを反省することが最も大切なことである

新入

生諸氏は中等學校時代受け自己の體力の位置に關し、明確な智識を有しこれを練習に適用すること

（ハ）選手となつて相當猛練習をなすことを後期する場合には、豫め醫師の健康診斷を受け、その後と雖も時々醫師の診斷を受け、又は自身體の健康狀態に深い運動生活から、今に安易的な生活に移ることは慶ふ身體調節管理の機能に變調を來さしめ延いて種々な疾病の發する機會を作ることゝなるから、生活の急變を起さぬやう留意すること

（ニ）身體に違和の感あり、又疾病に罹つた時は適當な指導者の忠言を求め必要に應じ醫師の診察を求め適切な處置を講じ所謂無理をしないやうにすること

スポーツ醫學は次から次と述べ度いと思ふ、又航空醫學等に就ても次號に書いて見る心算である

晩春の一日を朗かに豫科生の船旅

豫科生全體の親睦和協を図る教授と融合することを目的として、一昨年初めて試みられたが、比較的簡単な旅行であつたに拘はらず、今年は三百餘名の參加を得て賑かに船旅行を終へつて晩春の穏かな海上に乘出した、村上豫科長を初め教授、生徒等加はつて盛大であつた、船中愉快に歡談を交したり、海上を遙かに眺つて來る潮風に吹かれて十一時半ごろ紀州の加太へ着き、深山重砲隊見學、中食を取り、要塞の將校から要塞の概要に就き講話を聞き、兵器説明を聞き山上の要塞跡を見學して非常時の緊張を大いに高め、濱沿ひに加太に戻つたが豫定より一時間半も遅れて終ひ、四時出帆することになつた

歸りの船中は大いに騒いで、學歌、應援歌、詩吟等に興じ眞に親睦會に恥はしい活動を呈した、七時半樂屋樣に着し、萬歳三唱して解散した

辯論部だより

言論の自由、研究の自由を死守して邁進する本學辯論部は熱心多感なる新入部員十二名を迎へ理想の彼岸へと一路精進をつゞけてゐる、しかして本年度においては眞理の討究に研鑽をつゞくる研究會遲遲として止むところを知らない社會相に對し鋭き批判のメスを下す討論會且赤熱血の叫び千里原頭を壓する練習會を毎週開催して內容充實に部員一同涙ぐましい健闘をつゞけてゐる、しかして來る五月廿五日（土）午後七時より八尾町小學校において學外講演大會、六月九日（日）正午より中之島公會堂において全國大學高專辯論大會を開催す

清楚なる「制服」は是非共

難波洋服店

關大指定

大阪天六學舎前
毎日千里山出張
電話堀川三四九番

今春一部に昇格早くも覇を覗ふ

關西學生籠球

大躍進の我チーム

關西學生籠球聯盟主催の春季關西學生籠球トーナメント試合は來る五月廿四、五、六の三日間甲子園球場の全參加によつて盛大に本年最初の覇權爭奪戦が展開される

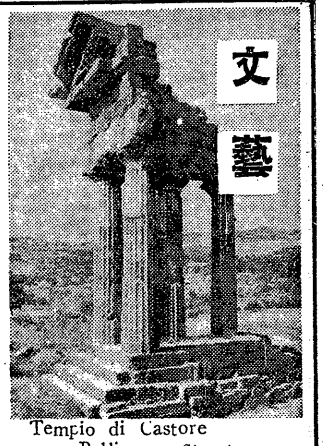
本學

チームは昨年二部において全勝の好成績を擧げ、一部の優勝に輝き堂々ストレートで快勝して見事一部へ昇格したのである、我チームの強力は新參者とは云へ一部の低位に位するものでないのは凡に認められてゐるものであるが、今春の制覇を後期せられるチームは昨年の優勝者同學と京大であるが、昨年の優勝者同學と京大の

文藝

古拙的微笑に就て

田邊信太郎



Tempio di Castore
Pollice ——— Girgenti

古代人が繪畫・彫刻なる藝術形式において、そのモチーフとしてとりあげてゐるものは、ほとんど人體にかぎられてゐるといつてよい。かく古代人の繪畫・彫刻にあらはれてゐるモチーフが、ほとんど人體にかぎられてゐるのは、その制作の動機が神といふ偶像をつくることにあるからではあるが、人間のかんがへのなかで想像されるかたちは、繪畫のほんの以上にでることができないゆゑに、神をとることが多い。古代人が人間のかたちをとることが多い。古代人が人間のかたちを繪畫としてあらはす場合、立體的なものとして印象づけられてゐる人間のかたちを、平面的なものに翻譯することは、きはめてむつかしい問題であつたものであらうか。しかし彫刻にあつては石、木材のブロックを丸彫したのであるから、立體的な人間のかたちは立體的なものとしてあらはすことができる。そのために彫刻では繪畫にみだされるほどの誤譯はない

古代人の彫刻には繪畫においておかしたほどの誤譯はないが、技術的に解決のできない問題のためにさまざまの制限があり、その制限が古代彫刻の特徴的なものとしてみとめられてゐる。しかし技術的のつたなさのために、あらはれる特徴的なものをはかにして、その藝術的な意匠としての特徴的なものは、微笑である。この微笑は、ギリシヤ彫刻にあつては、ほとんどすべてのものにあつて、その微笑の表情は、その時代の彫刻の特徴的なものとしてみとめられてゐるものがあり、またニュアンスの相違はあるが、ほとんどすべてのものにあつてこの微笑のあらはされてゐるのは六朝佛である。雲崗、天龍山、五峰山の諸石窟の佛像の表情には、その微笑のふくらまされてゐるものがあり、またその口が兩端で上向きになつた小さい弧形であらはされ、その兩端に比較的ふかいくぼみをほりこむ仕方であるが、そのほゝゑみはあるいは奇妙な感じをいだかせる特殊な性質のものである。ギリシヤ彫刻にあつてこの古拙的微笑は、アクロポリスの女子像、テネヤのアポロ像などにあきらかにあらはれてゐるが、我が國の彫刻でもその著名なものを例にとれば、法隆寺の百濟觀音、夢殿觀音、そのほか安居院の如來坐像などに、諸佛像にもみだされる微笑である。さらに支那にあつてこの微笑のあらはされてゐるのは六朝佛である。雲崗、天龍山、五峰山の諸石窟の佛像の表情には、その微笑のふくらまされてゐるものがあり、またニュアンスの相違はあるが、ほとんどすべてのものにあつてこの微笑のあらはされてゐるのは六朝佛である。さらに支那にあつてこの微笑のあらはされてゐるのは六朝佛である。

グロ藝術としてその神像の顏にもその微笑があらはれてゐるが、奇妙な感じをいだかせる形式であらはれてゐるのは、おそらく寫實的な技巧のつたないためであらう。しかしこの微笑は時代のくだるにしたがつて彫形のひづみがゆるめられて、つひにはギリシヤでも我が國でもまた支那にあつても、口をおだやかに曲線になつてゐる。もとより我が國の微笑をふくめるこれらの諸佛像ことに推古佛には、北魏系統の調子がつよくあらはれてゐるゆゑに、六朝佛の表情が我が國につたへられたものとして、推論し得るかも知れないそれゆゑに我が國の場合はそれをのぞくとしても、なほすくなくとも支那、ニグロ族にあつてはその微笑は、ほゝゑみをうかべ偶像の表情として、ほゝゑみをうかべることを求めてゐたことが推定せることを求めてゐたことが推定せられてゐるのである。しかし佛像の表情としてのその微笑を、印度の古代佛像にまでさかのぼつても、それを求めることができない。それゆゑに佛像の表情に微笑をふくませることは、東洋にあつては古代支那にあつて、ニグロ族にあつては古代支那にあつて、ニグロ族にあつては、その古代人が畏拜すべき偶像の表情として、ほゝゑみをうかべ得られる。しかし佛像の表情としてのその微笑を、印度の古代佛像にまでさかのぼつても、それを求めることができない。それゆゑに佛像の表情に微笑をふくませることは、東洋にあつては古代支那にあつて、ニグロ族にあつては